

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和5年8月25日

事業者名: 大日本土木 株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	地球環境に配慮した材料とエネルギーを率先して開発・使用し、持続可能な地球環境の保持に努めます	⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに	自然と調和したエネルギー：候補地の選定及び現地調査等継続中。事業者への施工協力という形も模索中。脱炭素社会の実現：太陽光発電事業3件施工済み。環境負荷削減への取組：ZEB Ready（設計上省エネ率60%削減）建築物設計完了、エネルギー削減目標建築物を受注し現在計画中。CASBEEで環境・景観への配慮・快適性等総合的に評価：環境配慮対象建築物5件、内Aランク2件	指標	①自然と調和したエネルギーの発電量 ②再生可能エネルギー構築物受注件数 ③CASBEE認定件数
				目標	①100万Kwh/年 ②5件/年 ③Aランク以上、アベレージ=1.2以上
社会	性別・国籍を問わない職員の採用・女性が働きやすい環境整備	⑤ジェンダー平等を実現しよう	女性社員比率 86/944 9.1% 女性用更衣室 32現場/88現場 36.4% 女性用トイレ 61現場/88現場 69.3% 快適トイレ 49現場/88現場 55.7% 多言語看板 22現場/88現場 25.0%	指標	①女性社員比率 ②作業所における多言語看板、快適トイレ、女性用トイレ、更衣室の設備導入率
				目標	①20% (2030年) ②70%以上 (2030年)
経済	強靱なインフラや高品質な建設物を手掛け、世界中の国々と人々の暮らしの発展に貢献します	⑥安全な水とトイレを世界中に	下水道の整備：モザンビーク上下水道案件応札するも不調。継続して上下水道案件受注を目指す「水」に係わる事業への参画：21件竣工、19件施工中	指標	①下水道の整備件数 ②「水」に係わる事業の受注件数
				目標	①20以上の国と地域での整備 (2030年) ②5件/年
ガバナンス	チェック				
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> 社内イントラネットに掲示板 SDGs についてを設け、重点的な取り組み、進捗状況を共有している			
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 SDGs 取組公開ホームページURL : https://www.dnc.co.jp/sdgs/index.html			